



福岡銀行



福岡移住計画

移住で始まる新しい人生

「自分らしい生き方がしたい」

住み慣れた土地を離れ、知り合いがいない土地で
新しい生活を始めようとする人たちがいます。

都市から地方へ——。

移住者の新しい一歩を支援するのが
民間の任意団体「福岡移住計画」です。

「福岡移住計画」の活動を通して、
移住の“今”を紹介します。



福岡市西区今宿の海岸。
「福岡移住計画」の須賀代表と息子さん



“移住で人生が豊かになりました”

PROFILE

福岡移住計画

代表 須賀 大介さん

茨城県水戸市出身。株式会社スマートデザインアソシエーション代表。2013年に福岡移住者をサポートする活動「福岡移住計画」を立ち上げる。他地域で島根、茨城などの活性化にも挑む。



福岡移住で手に入れた 伸びやかな暮らし

「福岡移住計画」は、スタッフの移住経験をもとに、移住者をサポートする民間の任意団体であり、代表の須賀大介さんも東京から福岡へ移住してきた一人です。

須賀さんは、26歳の時、東京でWebマーケティング支援の会社を設立し、軌道にのってきた頃、東日本大震災が発生しました。

「震災があつてから、これからの暮らしについて、夫婦で納得のいくまで話し合いました。もともと、自分も妻も地方に住みたいという思いがあつたので、移住を決意しました」と須賀さん。

移住を決めてから、山梨や長野などを見てまわり、最終的に選んだ場所が福岡でした。

「福岡へ移住の下見に来た時、たまたま糸島の方と知り合い、糸島に出掛けました。自然環境が良く、都市にも近くて利便性が良い。ここならのびのびと子育てができると思いました」

会社のスタッフとは時間をかけて話し合い、東京オフィスを継続しながら

福岡に本社を移すことになりました。そして震災の翌年には家族で福岡へ移住。移住後のライフスタイルは大きく変わりました。

「東京はハイコストなので、利益を生むためには物量を多くこなさなければなりません。だから長時間労働になりがちで、子どもと過ごす時間もあまりとれませんでした。福岡では、程よい仕事量を効率よく行うので、自然と家族という時間が増えました」

自身の移住体験から、移住には住まいと仕事、地元のコミュニティが不可欠だと考え、移住者をサポートする「福岡移住計画」の活動を始めました。

「地元の人や移住者と共に、福岡で仕事やプロジェクトを創り出し、世界に発信していきたいです」

- 1 移住を決めた日に糸島で撮った写真
- 2 糸島に移住してから長女・海ちゃんが誕生
- 3 糸島で元気に育っている長男の大斗くん
- 4 今宿の海岸前で家族と一緒に



地域と移住者を結ぶ 「福岡移住計画」

「福岡移住計画」では、1ターンの移住者と、移住者をサポートした人同士によって、福岡移住することで何が起きるのかという生の体験を下敷きにしながら、福岡の可能性を広げるための様々なプロジェクトを実験的に生み出しています。

「福岡移住計画」が移住サポートの柱として掲げるのは、「居・職・住」の3つです。

まず「職(仕事)」のサポートでは、福岡の仕事情報サイト「飛梅」^{とびうめ}を立ち上げました。福岡で働きたい人と地元事業者を結び付けることを目的としています。

また「住(住まい)」については、「福岡移住不動産」として、移住者目線で魅力的な不動産情報を発信しています。

住む場所や仕事は、移住を考える上で必要ですが、その上で「居場所があること(コミュニティに属す)」ということが、移住の定着に繋がります。



そこで「福岡移住計画」では、移住者の交流・共創拠点の場として、「RISE UP KEYA」^{アップ}「SALT」^{ソルト}「HOOD天神」^{フッド}の3施設を運営しています。

福岡市中央区天神の「HOOD天神」は西日本鉄道株式会社とコラボし、移住サポートやまちづくりのイベントを行う他、福岡に拠点を構えたい企業のサテライトオフィス、コワーキングスペース^(※)として利用できます。

また、福岡市西区今宿の「SALT」は、海を目の前に、福岡でしかできない自然×都市共生型の働き方・スタートアップ拠点となっています。

さらに、糸島市の「RISE UP KEYA」は、元スーパーだった場所をリノベーションし、コワーキングスペースとして利用できます。

「福岡移住計画」では、外から来る人や企業を地元と結び、新しい仕事を創出しています。

(※) 独立して働く個人が事務所スペースや打ち合わせスペース、ネットワーク設備などを共有しながら仕事を行う共働ワークスタイル



福岡移住計画
<http://fukuoka-ijyu.jp/>



福岡市西区にある海辺のシェアオフィス

「SALT」



SALT

<http://salt.today/>

住所：福岡市西区今宿1-15-18

マリブ今宿シーサイドテラス3F



1 目の前に海が広がるシェアオフィス。IT系のエンジニアやスタートアップ企業、フリーランスのライターやカメラマンなど様々な業種・職種のメンバーが在籍 2 建物の前は海岸で仕事の合間にリフレッシュできる 3 共有ライブラリ 4 窓側フリーアドレス席



		1	
2	3	4	

RISE UP KEYA

ITOSHIMA WORK&LIFE STYLE DESIGN PROJECT

糸島コワーキングスペース

「RISE UP KEYA」



RISE UP KEYA

<http://itoshima-lifedesign.com/>

住所：福岡県糸島市志摩芥屋1037-1

1 糸島のコワーキング、イベントスペース。サテライトオフィス、シェアオフィスとしても利用できる 2 コワーキングスペースは、猟師、料理人、デザイナーなど様々な職種のメンバーが利用する 3 見晴らしの良い2階スペース 4 イベント風景

		1	
2	3		4



天神でつながる・はじめる
つくりだす
「HOOD天神」



HOOD天神

<http://hood-tenjin.com>

住所：福岡市中央区天神1-15-5
天神明治通りビルB1F



1 コミュニティ・ワークスペース。福岡に拠点を構えたい企業のサテライトオフィスとしても利用できる 2 まちづくりのスクールやイベントを開催 3 移住相談や移住サポートも行う 4 天神のど真ん中に仕事の拠点が持てる

	1	
2	3	4

「福岡移住計画」がサポートすること

居

居場所づくり



SALT

港を目の前に、福岡でしかできない自然×都市
共生型の働き方・スタートアップ拠点を目指す
<http://salt.today/>



HOOD天神

コワーキングスペースとしてオフィス機能を提供
すると共に、地域ネットワークとコミュニティ形成
を図ることをサポート
<http://hood-tenjin.com>

RISE UP KEYA

ITOSHIMA WORK/LIFE STYLE DESIGN PROJECT

RISE UP KEYA

糸島の元スーパーだった場所をリノベーション
し、コワーキング、イベント開催、カフェなどの機
能を備えた実験的スペース

<http://itoshima-lifedesign.com/>



▲SALT



▲RISE UP KEYA

職

仕事づくり



飛梅

福岡の求人情報付き、しごとメディア。【求人】
【困りごと】【逆求人】の3つのコンテンツで、福岡
で働きたい人と地元の事業者を結びつける
<http://www.tobiume.org>



糸島スタイル

脱東京→糸島行き。自然共生×クラウドソーシ
ングでつくる場所と時間にとられない糸島で
の新しい働き方を紹介

<http://itoshima.style>

住

住処づくり



福岡移住不動産

移住者目線で「住んでみたい!」と思える物件
や、移住者の可能性が広がる家を厳選取材し
伝える

<http://fukuoka-ijyu.jp/category/live/>



▲糸島にゲストハウスも用意▲

その他の取り組み



移住イベント

東京都や福岡市等で移住・定住イベントを開催。
移住クリエイターも積極的に誘致



糸島での企業合宿

糸島では自然共生型の企業合宿もできる。
数人~100人規模の合宿も可能だ



糸島スタイルウェディング

糸島の自然の中で結婚式をプロデュース。
アットホームなウェディングを実現

移住お待ちしております

